

大阪府泉大津市行政視察報告書

- 1 日 時 令和 7 年 10 月 29 日 (水)
- 2 調査時間 午前 10 時半～
- 3 視察者 総務文教委員会 6 名
- 4 調査事項 泉大津市シーパスパークについて

泉大津市は人口 72,556 人、面積 14.33 km²でコンパクトシティとして西北部は大阪湾に面した市内全域が市街化区域と恵まれた立地条件にある。

また大阪湾に面する海岸は、大阪臨海工業地帯の造成と海外貿易を主とする府下最大の公共埠頭の建設が進められ、産業都市としての地理的条件を満たしている。

主な産業は繊維工業で、毛布、セーター、服地などの産地としてその名は全国に知られている。なかでも毛布は約 100 年の伝統と技術を誇り、全国生産高の 90%以上を占めている。

シーパスパークについて市民会館等跡地を活用し、約 4ha のうち公園用地（シーパスパーク）約 2ha、民間活用用地（シーパスパーク広場）・（魅力向上提案事業用地）約 1.5ha と分けて都市公園と広場の整備をおこなった。

公園用地では年間を通して様々なイベントをおこなっており年 2 回のセンサリーツアーやワークショップ・野外コンサートなど多くの市民が気軽に集える場所となっている。

民間活用用地には、おしゃれなレストランやコンテナを活用した飲食店 2 件、物品販売 1 件と女性客を中心とした方々で平日にも拘らず賑わいがあった。

「稼ぐ」を取り入れた運営について収入（指定管理収入・レストラン売り上げ・自主事業収入・利用料金収入）の 1%を公園施設に還元（再投資）するこの取り組みは事業を継続していく中で画期的なことだと感じた。

奈良県天理市行政視察報告書

- 1 日 時 令和 7 年 10 月 30 日（木）
- 2 調査時間 午前 10 時半～
- 3 視察者 総務文教委員会 6 名
- 4 調査事項 みんなの学校プロジェクトについて

天理市は人口 60,191 人、面積 86.42 k m²ではほぼ枕崎市と類似した面積となっており、奈良盆地の中央にあり上代大和の最初の道路として栄えた「山の辺の道」は今もなお、その面積をとどめ国家創成期の遺跡に富む歴史的風土の地である。

みんなの学校プロジェクトについては、学校三部制を推進しており、学校または地域による学校施設の活用方法を三部構成とし、学校教育の活動（平日昼間の教育活動）を第一部、こどもに関わる課外活動（放課後の学童保育など）を第二部、これら以外の地域活動（休日や夜間の地域活動）を第三部として規則で定めている。

第三部においては地域住民が学校施設を使って公民館活動や生涯学習に参加できる体制となっている。一方では教職員の負担が増えないように、第二部、第三部は市教育委員会が責任窓口となっている。

ほかにも小学校では公民館の俳句クラブのメンバーが授業を手伝うなど行き来の幅を広げており、信頼できる地域の大人たちに守られる学校への移行が進められている。

天理市学校三部制に伴うセキュリティ対策について

- 1) 電子錠の導入
- 2) 監視カメラの設置
- 3) 非常用通報装置の設置
- 4) その他（信頼できる地域の大人の存在）

電子錠は地域利用者の専用入口に設置しており不法侵入や不正使用の抑止を高めるため監視カメラも付けられている。また職員室に警察と連携した非常用通報装置を設けている。

総務文教委員 吉嶺 周作